

歴史館 ニュース



MINATO
CITY
LOCAL
HISTORY
MUSEUM



港区立郷土歴史館

2020/7-9

第 4 号

特別展

☐ Special Exhibition

7月18日(土)～9月22日(火・祝)

本展は当初の予定から会期を変更して開催いたします。今後も状況により会期等が変更となる場合があります。

1964年東京オリンピックと都市の交通 —今にいきるオリンピック・レガシー—



首都高速道路開通日の芝浦出入口付近 (当館蔵)

半世紀余り前の1964年東京オリンピックは、さまざまなレガシー(遺産)を残しました。例えば、駅構内などいろいろな場面で目にするピクトグラム(絵文字)は、世界からの訪日客が言語を問わず目的地に移動できるようにするため、この時に本格的に導入され、普及に至ったものです。このように、オリンピックの影響はスポーツ界のみならず、社会全体にまで広く及んでいきます。特に1964年東京オリンピックでは、総計約1兆円(関連経費を含む)といわれる経費のうち、実にその8割以上が交通インフラの整備に費やされました。そこで本展では、1964年東京オリンピックと、その実施に合わせて整備され、現在まで都市の生活を支えている交通インフラに関する資料を紹介し、1964年東京オリンピックがその後の東京や港区に与えた影響について考えます。



会報東京オリンピック (当館蔵)

会場：特別展示室

観覧料：大人 400円 小・中・高校生 200円

常設展セット券 大人 600円 小・中・高校生 200円

特別展関連プログラム

☐ Special Exhibition-Related Program

古今亭駒治の鉄道落語 [オンライン]

鉄道をこよなく愛する駒治師匠による 1964 年東京オリンピックの頃が舞台の鉄道落語「都電物語」の一席と、本展の見どころ解説をオンラインで披露。特別展の会期中限定で、ホームページからお楽しみいただけます。



ご来館の皆様へのお願い 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ご来館前に健康状態の確認と検温を行い、体調のすぐれない場合はご来館をお控えください。
 - 37.5度以上の発熱がある ●息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさがある ●軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある など
- 館内ではマスクをご着用ください。
- 周囲の方と適度な距離(最低1m以上)を保ってください。
- 指定箇所での手指消毒にご協力ください。
- 混雑時は入場制限でお待ちいただく場合があります。

※今後の状況により変更となる場合があります。

夏のスペシャルプログラム

Special Programs

夏の行灯ナイト2020

みんなで制作したミニ行灯で歴史館の夜景を彩り、昨夏に好評を博したイベントを今年も開催。ライトアップされた歴史的建造物と無数のミニ行灯が水面に揺れる、一夜限りのレトロで幻想的な風景を、ぜひお楽しみください！



ミニ行灯を作ろう！

行灯ナイトで夜景を彩るミニ行灯を手すき和紙を使って作りましょう。切ったり貼ったり描いたり…あなたはどんな行灯を作りますか？



下記の開催時間内に、定員内(1日合計20名まで・同時参加12名まで)であれば随時参加が可能です。

※小学生以下の方は保護者同伴での参加をお願いいたします。
※ミニ行灯はお持ち帰りいただけません。

■ 8月22日(土) 午後5時30分～7時30分 ※雨天の場合、29日に順延

■ 8月 1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)・22日(土) 午前10時～正午 午後1時～4時

ラーニング・プログラム

Learning Programs

筆ペン文字アート

筆ペンを使って、味わいのある「文字」を書くコツを参加体験。8月は「夏の詩歌」、9月は「秋の文字のいろいろ」をテーマに個性的な「文字」の表現に取り組んでみましょう。
講師：横山美水(書道家)



電話申込

■ 8月29日(土)・9月26日(土) 午後1時45分～3時15分

江戸の紋切り遊び

～日本の形を吊るして楽しむ「お月見」～
江戸時代の「紋切り遊び」を通して、「かたち」に込められた祖先の暮らしぶりを再発見。お部屋の中で「お月見」を楽しみましょう。
講師：下中菜穂(造形作家、もんきり研究家)



電話申込

■ 9月5日(土) ①午前10時～正午 ②午後1時30分～3時30分

やってみよう！ ミニ木版画刷り体験

プリンターのない時代の木版画は、絵師・彫り師・刷り師の高い技術の粋が集まったものでした。歴史館オリジナル木版の作者から、木版画が発達した時代背景やその技術を学びます。
講師：木下泰嘉(版画家)



電話申込

■ 9月20日(日) 午後1時～4時

ラーニング・プログラムの電話申込受付

☎ 03-6450-2107

(開館時間内のみ受付)

- 受付開始：8月11日(火)
※9月26日の回のみ9月1日(火)
- 定員：全プログラム各回12名

地域プログラム

Community Program

七夕伝説と夏の星座 郷土歴史館×みなと科学館

「七夕」は、もともと太陰太陽暦の7月7日(今年は8月25日)でした。今回は織姫と彦星で馴染み深い七夕伝説が、日本でどのように言い伝えられてきたか、見頃を迎える夏の星と共に、パネル展示でご紹介します。

■ 8月1日(土)～31日(月)

2020 年度下期 特別展・企画展 予定

10月17日(土)～12月20日(日)
特別展「港区と皇室の近現代(仮)」

2021年1月16日(土)～3月21日(日)
企画展「匠の世界—木工芸家・中臺瑞真と彫金家・服部雅永—」

※今後の状況により変更となる場合があります。

港区立郷土歴史館 利用のご案内



アクセス

東京メトロ南北線・都営三田線「白金台」駅下車 2番出口 徒歩1分
都営バス「白金台駅前」停留所下車 徒歩1分
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

開館時間

午前9時～午後5時(土曜日のみ午後8時まで)
※入館受付は閉館の30分前まで。

休館日

毎月第3木曜日／年末年始(12月29日～1月3日)／特別整理期間

常設展観覧料

大人 300円 小・中・高校生 100円

※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介護者(1名)の観覧料は無料となります
(証明ができるものをご持参ください)
※特別展・企画展は別料金です。

イベントの日時・内容などは変更となる場合があります。
最新情報はホームページにてご確認ください。

minato-rekishi.com



歴史館ニュース 第4号

令和2(2020)年7月25日発行
発行：港区立郷土歴史館

〒108-0071 東京都港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内
電話：03-6450-2107 FAX：03-6450-2137

港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。
この印刷物は、古紙を活用した再生紙を使用しています。

